

18. シリアゲムシ目

現地調査では、片山栄助・松村雄・渡邊忠雄の各氏から御協力をいただいた。また、栃木県立博物館の中村剛之氏には同定の労を賜った。心より感謝申し上げます。

(1) シリアゲムシ目の生息状況

栃木県内からは、中村・高橋（2003）により2科20種のシリアゲムシ類が記録されている。

本調査では、現地調査で2科8種が確認された（表VII-18-(1)-1）。この結果、西那須野・塩原地区には栃木県産シリアゲムシ類のうち、40%の生息が記録されたことになる。

調査期間が短かったことや近隣地区の状況を勘案すると、追加記録される可能性が高い種類もある。今後のさらに綿密な調査が望まれる。

【表VII-18-(1)-1 シリアゲムシ目の科別種数一覧】

科名※	本調査地の生息種	調査確認	(文献記録のみ)
ガガンボモドキ科	2	2	
シリアゲムシ科	6	6	
計 2科	8種	8種	

※科の分類と配列は中村・高橋（2003）に準じた。

シリアゲムシ目に属する種は、飛翔能力が低いためか地理的変異に富んだ種や、限られた地域に分布する種類が多いとされる。

ガガンボモドキ科は2種が確認された。トガリバガガンボモドキはやや大型の種で、日光が模式産地である。山地帯の樹林に生息するとされ、調査地内でも比較的標高の高い地点で確認された。キアシガガンボモドキもやや大型の種で、現在まで栗山村（現日光市）、日光市、那須町の山地帯から記録されていたが、今回下塩原で確認され、分布上注目される。

シリアゲムシ科は6種が確認された。スカシシリアゲモドキは分布が広い普通種である。キシタトゲシリアゲも分布が広いが、シリアゲムシ類の中では発生期が早い。プライアシリアゲは国内の分布域が広く、県内では山地に普通で調査地内の低山地から山地にも確認例が多い。

キバネシリアゲは中型の種で、県内では北西部の山地に産する。

ヤマトシリアゲは中型～大型の種で、翅の斑紋パターンの変化は個体差が大きいとされる。県内では平地から山地まで分布域が広く、調査地内でも平地から山地に至るまで普通に見られる。

ヒロオビシリアゲは大型のシリアゲムシで群馬県、長野県、山梨県から記録されている。県内では北西部の山地から確認されているが、個体数は少ないと言われ注目される。調査地内では湯本塩原の富士山から確認された。

(2) 保全すべき種

保全すべき種に該当する確認種はなかった。しかし、西那須野・塩原地区に生息するシリアゲムシ目には栃木県内の分布状況を勘案すると、「保全すべき種」に相当する種も確認されている。この点には十分留意していただきたい。

(3) 注目すべき種

注目すべき種は選定しなかったが、それに相当すると判断される種については、生息状況の項で概要を述べた。

(文責：渡辺 剛)

【目録】

※科の分類、科・種の配列、和名・学名は、中村・高橋（2003）に準じた。

※生息確認種と生息エリアは、今回の現地調査結果及び那須野が原博物館所蔵の標本に基づいた。

※筆者らが未確認の種は、文献記録から引用した。

科名	和名	学名	A 地域	B 地域	C 地域	山岳 地域
シリアゲムシ目						
ガガンボモドキ 科	トガリバガガンボモド キ	<i>Bittacus mastrillii</i> Navás				○
	キアシガガンボモドキ	<i>Bittacus laevipes</i> Navás				○
シリアゲムシ科	スカシシリアゲモドキ	<i>Panorpodes paradoxus</i> MacLachlan			○	○
	キシタトゲシリアゲ	<i>Panorpa fulvicaudaria</i> Miyake			○	○
	プライヤシリアゲ	<i>Panorpa pryeri</i> MacLachlan			○	○
	キバネシリアゲ	<i>Panorpa ochraceopennis</i> Miyake			○	○
	ヤマトシリアゲ	<i>Panorpa japonica</i> Thunberg	○	○	○	○
	ヒロオビシリアゲ	<i>Panorpa miyakei</i> Miyamoto				○

【参考文献・引用文献】

平嶋義宏・森本桂監修，2008. 新訂 原色昆虫大圖鑑 第Ⅲ巻（トンボ目・カワゲラ目・バッタ目・カメムシ目・ハエ目・ハチ目 他）. 北隆館，654pp.

環境省，2007. 昆虫類レッドリスト. 絶滅危惧種情報，環境省ホームページ.

中村剛之，2000. 栃木県の長翅目（昆虫綱）. 栃木県立博物館研究紀要（自然）（17），1-18.

中村剛之・高橋 滋，2003. 長翅目（シリアゲムシ目） Mecoptera. 栃木県自然環境基礎調査 とちぎの昆虫Ⅰ. 栃木県林務部自然環境課，pp. 346-349.

園部力雄，1998. 11 ガロアムシ目・バッタ目・ハサミムシ目・カマキリ目・アミメカゲロウ目・シリアゲムシ目・ハチ目アリ科. 黒磯市動植物実態調査研究会（編）. 黒磯市動植物実態調査報告書. 黒磯市動植物実態調査研究会，pp. 404-412.

栃木県林務部自然環境課・栃木県立博物館編，2005. レッドデータブックとちぎ. 栃木県，898pp.